

# バレーボール部

令和2年6月21日、古川高校を会場に男子・女子バレーボールの試合が行われた。本来ならば、「定期戦」を行うはずだったが、コロナウイルスにより実施出来ず、今回の形となった。

共に、1セット目は相手を抑えることが出来ず苦戦したものの、2セット目では白熱した試合を繰り広げた。惜しくも敗れたが、女子は3セット目まで持ち越し、観衆を沸かせた。

試合後、両顧問は3年生へ労いの言葉と感謝の思いを語ってくれた。また、選手にもインタビューを実施した。



## 【男子0対2】

キャプテン 佐々木和輝選手

練間時間が少ない中、ここまで出来て良かった。これまでキャプテンとして、チームの雰囲気低迷している時に、良い雰囲気に持っていくことが大変だった。

千葉尚大選手

今回はチームに貢献することが出来なかった。2セット目はよく動けて、楽な試合展開だったが、勝利できず残念。

今野成紀選手

あまり練習ができない中でも2セット目は良い試合ができた。悔いしかないが、後輩に頑張って欲しい。

顧問 白旗先生

まだまだ燃え尽きたとは言えない。3年生には、共に過ごした中で成長したことを大切に頑張って欲しい。

顧問 古内先生

納得できない部分もあると思うが、よく頑張った。進路に向けても頑張って欲しい。

## 【女子1対2 惜敗】

キャプテン 菅原愛唯選手

後輩がよく頑張ってくれた。良いことも、悪いこともあったが、最後まで皆で終われてよかった。

マネージャー 千葉沙耶さん

初心者で入り、スコアなど覚えるのが大変だった。3年間でみんなの絆が深まった。



顧問 大澤先生

3年生へ「今まで一緒にやってくれてありがとう」と伝えたい。



【取材：高橋美海、千葉瑞稀】